新たに入会された皆さん 正会員、団体会員

· 宝塚市栄町西自治会

新たに入会された皆さん 賛助会員

西村 和弘

寄付をいただいた皆さん

妹尾 勇太郎

(順不同、敬称略 期間:2017年3月1日~5月31日まで)

宝塚市立勤労市民センターにて、展開中の事業にも寄付いただいています

100色 珈琲 つばめ 文庫

*

計 33,655円

2017年4月1日~5月31日 2016年度 寄付総額 計 322,686円



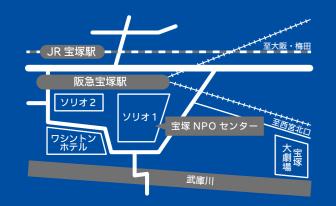
ご支援ありがとうございました。

(認定) 宝塚 NPO センター会員募集・継続のお願い

宝塚 NPO センターは、「市民が市民を支える社会」をつくるために、市民活動の支援をしています。人がつながり仲間になる、仲間がつながり地域になる、地域がつながり社会になる、その全ての場面を支えるセンターでありたいと考えています。私たちの活動を、会員として一緒に支えて下さいますようお願いいたします。

※認定 NPO 法人への寄付は税制面で優遇されます。

会	個人正会員 団体正会員(NPO 法人他)		法人正会員		賛助会員
	凹八正五貝			、只	貝叨五貝
費	10,000 円		30,000円		3,000円
	銀行振込			郵便振替	
振込先	銀行名	三菱東京 UFJ			
	支 店	宝塚支店			
	口座番号	普通預金 3629422		00930-8-77117	
	カナ	トクテイヒエイリ タカラヅカエヌピーオーセンター		タカラツ	ジカエヌピーオーセンター
	口座名義	(特)宝塚 NPO センター		宝塚 NPO センター	



(認定) 宝塚 NPO センター

〒 665-0845 兵庫県 宝塚市 栄町 2 - 1 - 1 ソリオ1 - 3F TEL: 0797-85-7766 FAX: 0

TEL:0797-85-7766 FAX:0797-85-7799 E-mail:zukanpo@hnpo.net

URL: http://hnpo.net/ 駐車場: ソリオ 1 …30分 200円

発行人: 牧里 每治 編集人: 中山 光子



平成29年度通常総会報告

日時:平成29年5月13日(土)13:30~15:00

会場:宝塚市立勤労市民センター

参加人数:正会員89名(うち委任状40名)

提案された議案・報告はすべて承認可決されました。

平成28年度特定非営利活動に係る事業会計 活動計算書

平成28年4月1日~平成29年3月31日まで

		(単位:円)
科目	当初予算	決算額
I 経常収益		
1. 受取会費	1,500,000	1,106,000
2. 受取寄付金	1,415,000	3,604,856
3. 受取助成金等	10,800,000	10,800,000
4. 事業収益	21,074,000	23,072,498
5. 受託収益	58,647,576	57,488,270
6. その他収益	502,000	745,244
経常収益計	93,938,576	96,816,868
Ⅱ 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	57,418,142	57,944,021
(2) その他経費	26,626,559	25,175,876
事業費計	84,044,701	83,119,897
2. 管理費		
(1) 人件費	626,000	546,375
(2) その他経費	8,947,527	9,709,803
管理費計	9,573,527	10,256,178
経常費用計	93,618,228	93,376,075
Ⅲ 経常外費用		
1 雑損失	0	42,122
経常外費用計	0	42,122
税引前当期正味財産増減額	320,348	3,398,671
法人税等	82,000	245,000
当期正味財産増減額	238,348	3,153,671
前期繰越正味財産額	23,365,304	23,365,304
当期正味財産合計	23,603,652	26,518,975

平成29年度に取り組む事業

- 宝塚市市民活動促進支援事業
- ひょうごアドプト推進業務
- ・宝塚市きずなの家事業

・兵庫県生きがいしごとサポートセンター事業



- ・宝塚市立勤労市民センター指定管理事業
- ・伊丹市立市民まちづくりプラザ指定管理事業

仕事を通じた 社会参加 づくり

- 宝塚市職場体験付若者就労支援事業
- ・伊丹市若年者就労サポート事業
- ・地域若者サポートステーション事業
- 宝塚市就労準備支援事業及び自立相談支援事業 (就労支援)

参加の場 づくり

100 色珈琲事業



- 情報提供、講演
- 東日本大震災支援
- 能本地震支援
- ネットワーク事業



平成29年度特定非営利活動に係る事業会計 活動予算書

平成29年4月1日~平成30年3月31日まで

(単位・田)

	(単位・口)
科目	当初予算
I 経常収益	
1. 受取会費	1,300,000
2. 受取寄付金	507,500
3. 受取助成金等	10,700,000
4. 事業収益	7,935,000
5. 受託収益	63,983,016
6. その他収益	52,000
経常収益計	84,477,516
Ⅱ 経常費用	
1. 事業費	
(1) 人件費	54,901,843
(2) その他経費	22,218,010
事業費計	77,119,853
2. 管理費	
(1) 人件費	440,000
(2) その他経費	6,811,527
管理費計	7,251,527
経常費用計	84,371,380
税引前当期正味財産増減額	106,136
法人税等	82,000
当期正味財産増減額	24,136
前期繰越正味財産額	26,518,975
当期正味財産合計	26,543,111

新しい理事・監事のみなさん

役 職	氏 名	現職
理事長	牧里 毎治	関西学院大学名誉教授
副理事長	藤田 綾子	大阪大学名誉教授
副理事長	遠座 俊明	大阪ガス株式会社 エネルギー・文化研究所
理事	西井 進剛	兵庫県立大学経営学部教授
理事	福島 達夫	社会保険労務士
理事	細谷 崇	CoderDojo 西宮・梅田代表
理事	越知 昌賜	兵庫県立大学経営学部特任教授
理事	橘田 てつ子	(認定)経営支援 NPOクラブ
理事	中山 光子	(認定)宝塚 NPO センター
監事	中原 さくら	中原会計事務所
監事	田中 茂	NPO 法人 シミンズシーズ代表理事

平成29年度に向けて

中間支援団体ってなんだろうと思われる方も多いのではないかと思います。英語ではまさしくインターミ ディアリー intermediary といいますが、一般的には NPO を支援する NPO と捉えられています。宝塚 NPO センターも「市民活動の交差点」として中間支援団体を目指しています。

内閣府によると「多元的社会における共生と協働という目標に向かって、地域社会と NPO の変化やニー ズを把握し、人材、資金、情報などの資源提供者と NPO の仲立ちをしたり、また、広義の意味では各種サ ービスの需要と供給をコーディネートする組織」ということになっていますが、調査、研究、人材、資金、 情報などの資源提供者と NPO を繋ぐことは充分できているとはいえません。まちづくりに市民の参加を促 すことや、NPO 支援のための相談窓口などを心がけていますが、まだまだこれからの課題だといっていい でしょう。

行政と NPO のみならず、企業と NPO や、市民と NPO、NPO と NPO、民間財団や寄付者などの支援者 と NPO や NPO の支援対象者など多様な関係を取り持つことが「市民活動の交差点」になることであると 思っています。特に NPO に共通する思いや願いや意見を政策に提言したり、行政と地域住民との間を調整 することもまだまだ先の課題だと認識しています。

また、宝塚 NPO センターは、宝塚市民のためだけの中間支援団体というわけでもありません。宝塚歌劇 と同じように、宝塚に発祥の地はあるけれども日本全国に発信する組織で NPO 支援を求められるところに はどこへでも駆けつけます。いわば宝塚は屋号のようなもので、まだ NPO が海のものとも山のものともつ かぬ時代に産声をあげた団体として、NPO を広げる使命のもとで活動してきました。NPO 設立20数年も 経つと同じような志をもつ中間支援団体も増えてきました。設立当初のままでいいのかと問われるといささ か悩むところではありますが、市民セクターとして市民参加のすそ野を広げる団体として「市民活動の交差 点」という願いは堅持し続けたいと思います。

理事長 牧里 毎治



4月から伊丹市立 市民まちづくりプラザの運営をスタート

2017 年 4 月、宝塚 NPO センターは伊丹市立市民まちづくりプラザの指定管理 をスタートしました。これまで、まちづくりプラザは阪急伊丹駅ビル内にありま したが、昆陽池に隣接するスワンホールに移転。緑に囲まれた新施設では、伊丹 市内で活動するボランティアや NPO 法人、地域団体等の活動や連携の支援や市 民の「まちづくり」を、これまで積み重ねてきた経験に加え伊丹市内の各団体と の協働で実施してまいります。

新しいまちづくりプラザでは、小さなお子さんを連れたグループも活動しやす いように畳スペースを設けるなど、工夫を凝らしています。まちづくりや市民活 動に関する図書も取り揃えておりますので、ぜひ一度のぞいてみてください。





伊丹市立市民まちづくりプラザ

〒664-0015 兵庫県伊丹市昆陽池2-1 スワンホール2F

TEL.072-780-1234 FAX.072-785-0234 E-mail.icm-puraza@hcc6.bai.ne.jp

【開館時間】10:00~20:00

【休館日】月曜日 (月曜日が祝日の場合はその翌日)

年末年始 (12月29日~1月3日)